

平成25年6月定例会 県土整備委員会(付託)  
平成25年6月20日(木)  
〔委員会の概要 企業局関係〕

寺井委員長

ただいまから、県土整備委員会を開会いたします。(10時33分)

直ちに、議事に入ります。

これより、企業局関係の調査を行います。

企業局関係の付託議案はありませんが、この際、理事者側から報告事項があれば、これを受けることにいたします。

【報告事項】

- 平成24年度公営企業会計の決算概要について(資料①)
- 徳島県企業局経営計画(素案)について(資料②, ③)

納田企業局長

それでは私の方から2点御報告をさせていただきます。

1点目は、お手元にお配りしております資料①平成24年度公営企業会計の決算概要についてでございます。

地方公営企業の決算につきましては、地方公営企業法第30条第4項の規定に基づき、監査委員による決算審査を受け、その意見を付しまして、次回、9月定例県議会に提出し、決算認定特別委員会で御審議いただく予定となっておりますが、このほど、決算調整が終了いたしましたので、その概要につきまして、御報告を申し上げます。

まず、電気事業会計から御説明させていただきます。1ページを御覧ください。

(1)業務の状況でございますが、平成24年度の水力発電における供給電力量といたしまして、日野谷発電所ほか3発電所から、四国電力株式会社に対して、合計3億7,082万9,000キロワットアワーの電力供給を行いました。増減欄にございますように、平成23年度に比べまして、約2,200万キロワットアワーの供給増となっておりますが、これは、良好な降雨状況により、発電量が増加したことによるものでございます。

(2)収支の状況でございますが、まず、左下に記載のア、収益的収支につきましては、収入欄に記載のとおり、四国電力株式会社からの売電料金収入など、25億4,925万349円の収入に対しまして、支出欄に記載のとおり、人件費、修繕費など、20億9,797万7,179円を支出しており、その結果、差引欄に記載のとおり、当年度純利益は、4億5,127万3,170円となっております。これは、売電料金収入の増加などにより、収入が約2,900万円増加したことに対しまして、修繕費、退職給与金等の減少により、費用が約1億7,400万円減少したことによるものでございます。次に、右側のイ、資本的収支でございますが、他会計長期貸付金返還金など、2億9,413万1,389円の収入に対しまして、建設改良費などで、23億586万2,019円を支

出しており、差引が、約20億1千万円の不足となっております。この不足額につきましては、建設改良積立金などで補填いたしました。

次に工業用水道事業会計でございますが、2ページを御覧ください。

(1) 業務の状況でございますが、平成24年度の給水量といたしましては、吉野川北岸と、阿南の2工業用水道から、給水先である32事業所に対しまして、合計4,237万6,580立方メートルの給水を行いました。

(2) 収支の状況でございますが、ア、収益的収支につきましては、収入欄に記載のとおり、工業用水の給水料金収入など、10億1,189万8,958円の収入に対しまして、支出欄に記載のとおり、人件費、修繕費など、8億2,666万2,985円を支出しており、その結果、差引欄に記載のとおり、当年度純利益は、1億8,523万5,973円となっております。前年度に比べまして、約900万円増加しておりますが、これは、企業債利息などの費用が減少したことなどによるものでございます。次に、右側のイ、資本的収支でございますが、他会計長期借入金など、2億7,514万9,467円の収入に対しまして、建設改良費などで、8億4,913万4,142円を支出しており、差引が、約5億7千万円の不足となっております。この不足額につきましては、過年度分損益勘定留保資金などで補填いたしました。

次に、土地造成事業会計でございますが、3ページを御覧ください。

(1) 業務の状況でございますが、西長峰工業団地におきまして、工業用地の適正な維持管理に努めました。

(2) 収支の状況でございますが、ア、収益的収支につきましては、収入欄に記載のとおり、土地賃貸料収入など、978万5,767円の収入に対しまして、支出欄に記載のとおり、土地維持管理費など、261万9,330円を支出しております。その結果、差引欄に記載のとおり、当年度純利益は、716万6,437円となっております。前年度に比べまして、約170万減少しておりますが、これは、国有資産等所在市町村交付金が新たに発生したことなどによるものでございます。次に、右側のイ、資本的収支でございますが、他会計期貸付金返還金である2億3,307万6,922円の収入に対しまして、他会計長期貸付金で、2億3,700万円を支出しており、差引が、約390万円の不足となっております。この不足額につきましては、過年度分損益勘定留保資金で補填いたしました。

最後に、駐車場事業会計でございます。4ページを御覧ください。

(1) 業務の状況でございますが、駐車利用台数は、藍場町地下駐車場、松茂駐車場を合わせまして、年間で20万307台となっております。前年度に比べまして、約1万台の減少となっております。

(2) 収支の状況でございますが、ア、収益的収支につきましては、収入欄に記載のとおり、指定管理者からの納付金収入など、9,534万7,917円の収入に対しまして、支出欄に記載のとおり、修繕費など、7,907万5,513円を支出しており、その結果、差引欄に記載のとおり、当年度純利益は1,627万2,404円となっております。前年度に比べまして、約220万円増加しておりますが、これは、徳島県企業公社解散に係る清算金の増加などによるものでございます。右側のイ、資本的収支でございますが、収入はございません。支出につきましては、建設改良費などで、2,028万7,664円となっております。差引が、約

2,000万円の不足となっております。この不足額につきましては、減債積立金などで補填いたしました。

企業局が所管いたしております、4事業会計の、平成24年度の決算概要については、以上でございます。今後とも適正かつ効率的な経営を行ってまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

2点目は、徳島県企業局経営計画の素案についてでございます。お手元に資料2の1として徳島県企業局経営計画(素案)の概要、資料2の2として経営計画(素案)本体をお配りしております。

素案の概要について資料2の1で説明させていただきます。

まず、計画策定の背景でございますが、企業局は、これまで中長期的な観点から、経営課題について、計画的かつ効率的な対応を図るため、平成21年度からの現経営計画に基づき取組を進めてまいりました。しかしながら、その間で東日本大震災を契機として南海トラフ巨大地震対策の強化や、自然エネルギーの活用による電力供給が促進されるなど、社会環境が急激に変化しており、それらに的確に対応する必要性が生じたため、次期計画を一年前倒しし、民間経営者等による戦略的経営推進委員会の意見を踏まえ、新たな経営計画を策定することといたしました。計画期間については、平成25年度から平成28年度までの4年間とし、経営理念は、企業の経済性の発揮と公共福祉の増進という地方公営企業の経営基本原則に基づき、企業局を取り巻く変化に素早く対応し、健全経営のもと県民生活の向上に貢献するよう積極的に取り組むこととしております。次に、計画の骨子でございますが、経営目標として、安価で良質、安定したサービスの提供など3項目、裏面にまいりまして、目標達成のための経営戦略として、県民・企業ニーズ、経営環境の把握と的確な対応など5項目を設定し、それらを実現するための12の行動計画を策定いたしました。本計画は、県議会で御議論をいただくとともに、パブリックコメントを通じて県民の方から広く意見をお聞きし、9月議会で経営計画(案)を御報告させていただき、本年10月の策定を予定しております。

報告事項は以上でございます。

御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

寺井委員長

以上で報告は終わりました。

それではこれより質疑に入ります。

質疑をどうぞ。

達田委員

今、企業局の経営計画素案というのも出てまいりまして、これからまた見せていただくわけなのですが、この中に、企業局は経済性だけでなく、公共福祉の増進という、地方公営企業の基本原則に基づいて運営されているということで、お尋ねします。企業局は、今、水力発電や太陽光などの自然エネルギーで発電をするという、県民にとっても非

常に関心の高いことを行っていると思うのです。

それで、その勉強できる体制といいますか、県民が広く自然エネルギーについて勉強しながら、その発電の様子も見るといようなことを、この夏休みなんかには親子、あるいは子供さん対象にぜひ行っていただいて。今、マリンピアに大きなメガソーラーができて、今までにない所がありますので、そういう所も中心に、これまで以上に、そういう取組を強めていただけたらなと思っておりますので、これはお願いでなのですけれども、いかがでしょうか。

#### 津田経営企画戦略課政策調査幹

環境学習についての御提案だと思います。それにつきまして、企業局におきましては、従来、施設見学会、学習広場、そのような形で親と子の見学会を行っております。この度、4月にマリンピアに太陽光発電所ができました。それらも含めまして、今後とも施設見学会の充実や学習広場の充実、そういうのは従来どおり拡充していきたいと検討しておるところでございます。以上でございます。

#### 達田委員

はい。では、お願いしておきます。メガソーラーを見る所に、ちょうど学習館もございますので、そちらもぜひ充実していただいて。今の展示も子供は非常に興味を持つと思います。小学生ぐらいから、電池なんかで電気を習いますでしょ。ですから、すごく興味を持つと思うのですよ。ですから、ぜひ今まで以上に回数も多く取り入れていただいて、充実した学習会、また出前の講座なども学校へ行って、取り組んでいただけたらと思いますので、要望させていただきます。よろしく願いいたします。

#### 児島委員

県土整備委員会は久しぶりでございます。今、冒頭で、駐車場関係の会計報告があったのですが、一番驚いたのが、駐車場の台数が減っておるんですね。もちろん収入も減っているのですが、これは改修の関係で、その期間できなかったために、駐車場の台数が減ったのかどうか。この内容について、もう少し詳しくお願いできたらと思います。

#### 槇納経営企画戦略課長

ただいま委員から、駐車場事業会計における現状と申しますか、駐車台数の動向についての御質問をいただきました。先ほど、局長からも御説明させていただきましたけれども、駐車場の収入については、そういった状況になっているのですけれども、台数については、委員が御指摘のように、松茂駐車場、藍場町地下駐車場の両方を含めると、約1万台の減少になっております。これについては、ここ二、三年は減少の傾向にございます。特に、市内中心部に我々が設営しております藍場町地下駐車場において、その減少が見られます。これにつきましては、委員のおっしゃるように、設備面ということもあろうかと思っておりますけれども、一番大きな要因としましては、やはり、民間企業との競合、具体的に言えば、

料金設定が大きいのではないかと考えております。もう少し具体的に申し上げますと、時間貸しの分と、月々の月額でお貸ししているものがあるのですけれども、そういった両方の内訳においても、民間企業との競合において、やはり、料金設定等の要因でこういった減少が起こっているのではないかと考えております。以上でございます。

#### 児島委員

今も料金の関係が御答弁の中にありました。収入は増えているのに、台数は減っているのですが、やはり、ほかの一般の駐車場より料金が高いというところに、この原因はあるのですか。

#### 榎納経営企画戦略課長

今、委員がおっしゃったように、収入が平成24年度決算では増えておりますが、駐車場事業につきましては、指定管理者制度というのを設けておりまして、平成23、24、25、26年度と民間の方に指定管理で管理していただいております。ですから、一応、指定管理収入は、その条件設定の中である一定の金額が確保できれば固定納付ということで、具体的に言えば、私どもの事業会計として8,000万円の納付金が平成24年度の駐車場事業会計に入っております。それと、平成24年度の事業会計の中には、特別利益と申しまして、今まで私どもが持っていた企業公社というのがあるのですけれども、それが平成24年度末で精算しまして、その事業団体における贈与財産が1,400万円余り入っております。それを合計したのが、ただいまお示しした9,500万円の事業収入になっております。

#### 児島委員

今、その中身をお聞きしたら、やはり、駐車場の台数が減って、その関係で料金収入も減っているということですね。駐車台数が1万台減ったということですが、やはり、これから県の駐車場も維持管理もしていかないといけないし。今、県営の駐車場が位置している所が位置的には非常に使いやすい所でありながら、民間の駐車場に負けるというのは、料金が一つの大きな壁になっていると思うのですが。この点について、今後、駐車場利用台数を増やしていくために、どのように御検討していくのか、お聞きしておきたいと思えます。

#### 津田経営企画戦略課政策調査幹

駐車料金等の今後の話ということでございます。駐車料金につきましては、指定管理者が決められることになっております。ただ、一方で、年間納付料として8,000万円を県に納付していますので、今後、料金設定を安くすれば、その分、指定管理者の収入が減ることになります。ですから、今後、指定管理者の収支を見極めながら、対応していきたいと思えます。

また、指定管理者との新たな取組といたしまして、今、阿波踊りの練習用に藍場町地下駐車場がよく使われております。それで、練習に来る方を対象としまして、本来でしたら

夜間駐車料5,000円であるところを、3人1組で1万円、1人当たり3,300円というかたちで1か月の定期を出します。また、来月以降につきましては、実証実験的にキャンペーンということで、ポイントカードなどを発行し、できるだけ駐車場の台数が増えるよう、指定管理者と一緒に取り組んでいる次第でございます。以上でございます。

#### 児島委員

今、御回答いただいたように、県営の駐車場が県民の皆さん方にとって、本当に御利用しやすいように十分検討していただきたい。料金もそうでございますが、維持管理など、いろいろなバランスもあろうかと思うわけでございますけれども、これから十分御検討いただいて、台数が極端に減るといことがないように、維持のために、また頑張ってくださいと思います。以上でございます。

#### 岸本委員

すみません。基本的なことで何点かお尋ねします。決算概要が出てまいりましたので、この分野から土地造成事業会計について、お尋ねをします。ここにある収入というのは、どのようなもので、支出というのは、どういったものになっているのか。また、過去に造成したときのお金ですね、借入であったり。これがどのような状況になってるかをお尋ねします。

#### 榎納経営企画戦略課長

今、委員から土地造成に関して、何点かの御質問がございました。まず、平成24年度における土地造成事業会計の収入についてでございます。平成23年3月にメテック北村株式会社が阿波市阿波町西長峰に賃貸借という格好で進出し、これに伴う借地料が774万円あるのですけれども、これがほとんど主なものになっています。

一方、支出ですけれども、このメテック北村株式会社が進出したことによりまして、いわゆる一般的な固定資産税として120万円余りの費用が発生しております。それと、過去に水島プレス工業株式会社や船場化成株式会社が進出してございまして、これらは売却の段階で、それぞれ収支は終わっております。あとは初期に投資したときの企業債の利息や、雑費としての草刈り等が一部残っておりますので、そのような費用が発生してございまして、収入支出をトータルしまして、事業会計の決算を御報告させていただきます。

#### 岸本委員

企業債の残高、それからメテック北村株式会社の借地料740万円、あと残りの230万円も事細かく教えていただけたらと思います。それから、支出のうち市町村への固定資産税がありましたけれども、これは、企業誘致の際、県が肩代わりして市町村へ固定資産税を払っているという理解でよいですか。

#### 榎納経営企画戦略課長

収益的収入の主な項目をお話させていただきますと、収入が978万6,000円あるのですが、そのうち土地賃貸料で774万円。それから、預金利息、貸付利息がありまして、これが204万3,000円。あと、敷地の電柱関係や地役権が3,000円ありまして、978万6,000円。

一方で、支出でございます。先ほど申し上げました固定資産税に代わる交付金が126万7,000円。土地維持管理費が3万3,000円、その他経費が3,000円あります。それで、固定資産税に代わる納付金ですけれども、いわゆる空き地の場合は、市町村交付金はかからないのですけれども、そこが動き出しますと、市町村への交付金が発生します。先ほど申し上げたように、メテック北村株式会社が借地料で工場を稼働したことによりまして、翌年度以降、1月1日現在で、その費用がかかっているということでございます。

申し訳ございません。土地造成における企業債について、間違っておりました。こちらにつきましては、全て完済しております。4億3,699万9,000円ということで、約4億3,700万の土地造成事業の企業債が貸付金として残っております。すみません。間違いでした。確認のため、少し休憩してよろしいでしょうか。

寺井委員長

小休します。(10時58分)

寺井委員長

再開します。(10時58分)

榎納経営企画戦略課長

度々で申し訳ございません。今のところ土地造成については、企業債は残っておりません。

岸本委員

それでは最後にあと1点、この造成面積と工場用地面積は、全体の大体3分の2ぐらいになっているのですが、それ以外の所は道路であったり、いろいろなものに使われているのでしょうか、その内訳はどのようになっているのでしょうか。

津田経営企画戦略課政策調査幹

基本的には、進入路や緑地帯、その他の共用部分などがそれに該当します。区画として整備されているものではありません。

岸本委員

そこは整地といいますか、区画をすれば売却可能なのですか。

津田経営企画戦略課政策調査幹

一応売却という前提ではしておりません。現在、未売地として残っておりますのが、3分の1ぐらいになっているということでございます。

岸本委員

はい、結構です。

寺井委員長

ほかにございませんか。

(「なし」と言う者あり)

それではこれをもって質疑を終わります。

以上で企業局関係の調査を終わります。

議事の都合により、休憩いたします。(11時00分)